

カラーラベルの内製化を身近にする  
産業用フルカラーラベルプリンター“キヤノン LX 740”を発売

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(社長:村瀬治男)は、キヤノンファインテック株式会社(社長:相馬郁夫)製カラーラベルプリンターの新製品として、耐候性に優れた4色顔料インクを採用したベーシックモデル“キヤノン LX 740”を、6月16日より発売します。

新製品“LX 740”はご好評いただいている「LX 760」(2005年8月発売)をベースに、印字速度を毎秒60mmに固定し、拡張インターフェースを取り除いたモデルです。初期導入コストを抑えることができ、カラーラベルの内製化をこれまで以上に身近なものとしします。

印刷品質面では「LX 760」と同様、インクジェット方式の4インチラインヘッドと4色顔料インクを採用しているため、高精細で耐候性に優れたカラーラベルが印刷できます。また、大容量独立インクカートリッジとインクリサイクルシステムによりランニングコストの軽減を図りました。さらには、プレプリントが不要になるため余剰在庫や無駄な廃棄ラベルを大幅に削減できることに加え、「J-Moss グリーンマーク」、「欧州 RoHS 指令」に対応するなど、環境に配慮した仕様となっています。

キヤノンマーケティングジャパンでは、プリンターと業務アプリケーションとの親和性を高め、誰もがカラーラベルを簡単に作成できるソリューションを提案することで、新たな市場を開拓していきます。



キヤノン LX 740

【主な特長】

- オリジナルコントローラー、専用プリンタードライバーによる高速スループット
- 耐候性に優れた顔料インクを採用
- 4インチラインヘッドによるフルカラープリント
- 大容量独立インクカートリッジ、インクリサイクルシステムによる低ランニングコスト
- 専用ソフトによる簡単操作(オプション)
- 豊富な専用紙

製品名	価格(税別)	発売日	生産予定台数
キヤノン カラーラベルプリンター LX 740	980,000円	6月16日	50台/月

\*キヤノン販売株式会社は、2006年4月1日、キヤノンマーケティングジャパン株式会社(略称キヤノンMJ)に社名変更いたしました。

## 【市場動向】

ラベルプリンター市場は堅調に推移しており、その中においてインクジェット方式は徐々に市場に浸透してきています。オンデマンドのフルカラー印刷によりプレプリントが不要になり、管理コストの低減等が容易に実現できることから、さらなる市場拡大が見込まれています。

## 【開発の背景】

今回の新製品カラーラベルプリンター“LX 740”は、ご好評いただいている「LX 760」から、付加的機能を取り除くことにより価格を抑え、より多くの企業におけるカラーラベルの内製化をさらに促進・普及させることを目指します。

## 【この件に関する問い合わせ先】

報道関係の方	一般の方
キヤノンマーケティングジャパン株式会社 広報部広報第一グループ 〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 TEL 03-6719-9093 FAX 03-6719-8141	キヤノンマーケティングジャパン株式会社 MIP 商品企画課 〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 TEL 03-6719-9509 (直通)

## 【インターネット】

キヤノン ホームページ	canon.jp
カラーラベルプリンターホームページ	canon.jp/ccp
キヤノンファインテックホームページ	www.canon-finetech.co.jp

## 【報道関係者専用ホームページ】

CANON e-PressRoom	canon.jp/e-pr
-------------------	---------------

\* キヤノンではインターネット上に報道関係者向けのホームページ「CANON e-PressRoom」を開設し、プレスリリースや製品写真の印刷用画像データなどの情報提供を行っています。ぜひご利用ください。

## 【特長の解説】

### カラーラベルプリンター“LX 740”

#### 1. 高速スループットを実現

オリジナルコントローラー、専用プリンタードライバーにより高速スループットを実現しました。

#### 2. 耐候性に優れた顔料インクを採用

顔料インクを採用することにより、耐候性に優れたラベルが作成可能です。

#### 3. 低ランニングコストを実現

インクジェット方式なので、通常の印刷と異なり、フルカラーでもモノクロとほぼ同じランニングコストを実現できます。また大容量独立インクカートリッジとインクリサイクルシステムの採用により、高画質のフルカラーラベルを安価に作成できます。

さらに、オンデマンドでプリントすることにより、安価な多品種少量カラー印刷が可能になります。プレプリントによるラベル台紙が不要になり、無駄な廃棄ラベルを大幅に削減でき、資源の有効活用にも大きく貢献します。

#### 4. 専用ソフトによる簡単操作(オプション)

「ラベル Pro-1」は簡単にラベルデザインの設計をすることができる専用アプリケーションソフトで、可変情報も連続してプリントできるため、一連の作業工程を簡素化することが可能になります。また「ラベル印刷 SDK」を使えば、顧客の用途にあわせたアプリケーションの構築もできます。

#### 5. 豊富な専用紙(ラベル紙・タグ紙)

専用のマット紙・光沢紙・強光沢紙・合成紙を設定しており、お客様の用途に応じてさまざまなサイズに加工することが可能です。

## 【主な製品仕様】

印字方式	インクジェット記録方式
印字色	フルカラー
解像度	600dpi×600dpi
印字速度	フルカラー 60mm/秒(固定)
最大印字領域	102.0mm(W)×997.0mm(L)
印字余白	先端・後端 1.5mm 左右 3.5mm(セパレーター込み)
印字ヘッド	2,400ノズル×4本/4色
用紙	カラーラベルプリンター専用紙(マットコート紙、光沢紙、強光沢紙、合成紙)
用紙サイズ	幅 50.8mm~109.0mm、長さ 38.1mm~1,000.0mm
紙厚	0.20mm~0.24mm
給紙方法	ロール紙またはファンフォールド紙
給紙容量	ロール紙：直径 200mm 以内(巻芯径：76.2mm)
使用インク	各色独立型専用顔料インクカートリッジ イエロー(Y)、マゼンタ(M)、シアン(C)：80ml ブラック(Bk)：200ml
インターフェース	USB2.0 Hi-Speed
ドライバー	Windows 2000、Windows XP
オプション	オートカッター、巻取り装置、プリントサーバー
本体サイズ	幅 690mm×奥行き 440mm×高さ 490mm
重量	約 34Kg(本体のみ)
設置環境(気温/湿度)	15℃/10%~30℃/80%(但し、結露なきこと)
消費電力	最大 120W

※Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及び他の国における登録商標または商標です。